



築上町議会

GIKAI

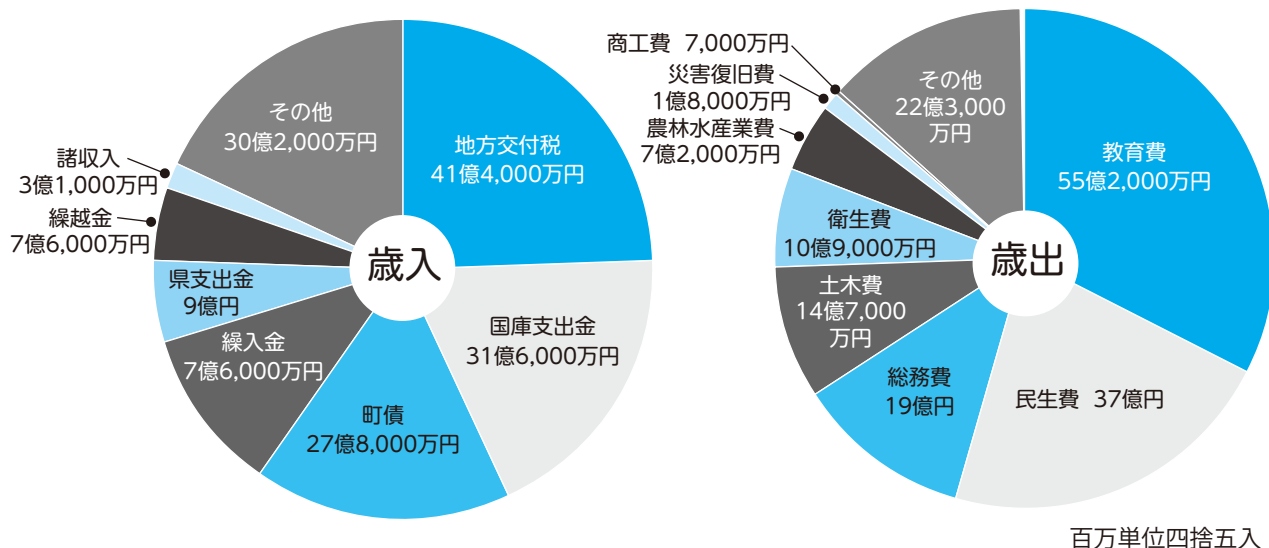
ユメとミライ 建設中。

2026
11
No.78

令和9年4月開校予定
椎田地区小中学校・地域コミュニティ一体型校

168億7,837万円

令和8年9月議会では、補正額1億2,070万円を追加し、予算総額168億7,837万円となりました。



動きだす ミライ①

保健センターに関する事業 149万円

保健センターの照明をLED化するための設計費用です。

動きだす ミライ②

コマーレに関する事業 350万円

旧図書館を会議室に改修する費用です。

動きだす ミライ③

物価高対策に関する事業 1,120万円

農業、畜産業、漁業従事者を対象とした事業費と社会福祉施設の運営を対象とした事業費です。

動きだす ミライ④

文書管理に関する事業 400万円

文書管理システム導入に係る費用です。

動きだす ミライ⑤

液肥事業推進に関する事業 2,061万円

液肥散布車の修理に係る費用です。

動きだす ミライ⑥

小中一体型校開校に向けた事業 2,056万円

解体される中学校と廃校になる小学校から新校舎への引っ越し費用等と給食用備品購入に係る費用です。

ミライへつなぐ

町民の暮らしに関わる
課題について、
町政の今とこれからを問いました。

一般質問

4 ページ

うめざわ さとみ
梅沢 里美 議員

- ① 防災無線でつなぐ町民の健康習慣
- ② 不登校児童の「食」を支える支援を
- ③ 残土埋め立てによる宇留津・今津地区の水害対策の進捗状況は

5 ページ

たむら こうき
田村 紘貴 議員

- ① 小中学生の修学旅行費の負担軽減
- ② 築上町図書館「築きのもり」の利用状況と活用の可能性
- ③ 築城駅・椎田駅について
- ④ バス停の環境整備と利便性向上

6 ページ

いけなが いわお
池永 巖 議員

- ① 突発的な大規模災害に備えた体制と事前対策
- ② 猛暑による農業への影響と水資源対策
- ③ メタセの杜における施設整備について
- ④ 町民が参加したくなる行事について ※

7 ページ

ますぶち ひさのり
鱒渕 尚徳 議員

- ① 今後のまちづくりについて
- ② 小学校跡地の有効活用について
- ③ プール授業について

8 ページ

いけかめ ゆたか
池亀 豊 議員

- ① 猛烈な暑さが健康へ影響を及ぼす中での災害について
- ② 国民健康保険について

9 ページ

かめのお みき
亀野尾美紀 議員

- ① 椎田駅前・築城駅前の公共駐車場問題について
- ② 学校の冷房設備について
- ③ 小中一貫校化に伴う廃校の利活用について

10 ページ

いまとみ よしあき
今富 義昭 議員

- ① 築上町における農業の未来について
- ② 人口減少対策への築上町としての取組について

11 ページ

たはら むねのり
田原 宗憲 議員

- ① 旧藏内邸のイベントについて ※
- ② 今後の町有地の販売について
- ③ 町営住宅の水洗化について ※
- ④ 上水道の検針について
- ⑤ 宇留津・今津地区の残土処分について

12 ページ

そう ゆたか
宗 裕 議員

- ① 築上町の「隠れ借金」について ※
- ② 築上町総合計画について

13 ページ

よしもと けんと
吉元 健人 議員

- ① 古市町長が掲げる「町民との対話」について ※
- ② 液肥センターの現状について
- ③ 町政運営と政策実行について ※
- ④ 干害対策について



議会報の一般質問のページは、議員本人による編集・抜粋が行われており、※の質問は紙面に掲載されておりません。全ての質問をご覧になりたい方は、You Tube をご視聴ください。

うめざわ さとみ
梅沢 里美 議員



防災無線で繋ぐ健康習慣

梅沢

町の防災無線を活用し、町長の挨拶から始まるラジオ体操を、放送してはいかがでしょうか。健康作りと併せて、自然と町全体が繋がると思えます。放送前に体調にに応じて行うよう一言添え、音量、時間帯に配慮し、まずは1週間程試行実施し、継続を検討していただきたい。

首藤まちづくり振興課長

本来の目的の、緊急情報伝達の妨げになる可能性もあると考えます。

山田子育て・健康支援課長

1週間のトライアルについて

では、二次的健康被害とライフスタイル多様化を踏まえつつ考えていきます。

古市町長

通いの場やタウンミーティングの中で町民に聞き、検討していきます。

不登校児童の「食」を支える支援を

梅沢

給食に代わる栄養バランスの取れた配食サービスを、希望者に実施できないでしょうか。全ての子ども健康と成長を、町で見守って行けたらと思います。不登校児童の支援は学校に通えるようにする事だけが目的ではなく、健康や成長を守り、個性や考えを尊重し、社会へと繋がればと思います。お弁当が届く事で笑顔に繋がりが、保護者の負担や不安を取り除く事ができればと思います。本町は食の自立支援事業として、65歳以上の方へ配食サービスを実施しているが、併用して実施できないでしょうか。

則松学校教育課長

給食を配れば一番いいが、給食は法令で定められた厳格

な基準があり、こちらを満たすという事が難しい状態です。

吉川保険福祉課長

私は家庭的な事情で、食事の準備が難しい家庭の支援に取り組んだ事があります。食事を届けるだけでなく、声かけや見守りと合わせシステム化できないか検討しました。当時、事業化は困難でした。こういう問題に合わせて、包括的な子育て支援として取り組むべき課題と捉えています。現在高齢者の配食事業を、社会福祉協議会に委託運営しています。その事業を活用できればと思いますが、クリアする点が多分にあります。どうか事業化できないか、まずは不登校児童に対する支援に焦点を当て、検討協議することから取り掛かりたいと思います。

古市町長

教育委員会だけが不登校児童の食を考えるより、町全体で考える必要があると思います。課題として認識し、解決に向けて方策を考えていきます。

残土埋め立てによる宇留津・今津地区の水害対策の進捗状況は

梅沢

今年の梅雨も八津田川の水位は上昇していました。現在八津田川から海への排水機能をしている所は土砂が流れ草木が生い茂っています。地域の方を安心させたいので、管理をしている農林事務所を確認に来てもらえませんか。今後の対策等教えてください。

北代建設課長

7月6日宇留津、今津自治会長、農事組合今津の里より浸水の被害解消を求める要望書の提出がありました。協議内容について、7月15日に埋立て許可をした行橋農林事務所林業振興課と協議を行いました。許可条件に、水害防止に関する事項が示されています。併せて図面が添付され、計画高も決められています。昨今の大雨後も、水位が下がらない状況が続く為、計画高通り新設の土水路を現場確認してもらい、協議しています。林業振興課は、コンサルタントに状況を確認し、今後の対応を考えるというが、現時点でスケジュールは決まってい

ません。先月8月26日に、京築県土整備事務所の企画班と協議を行い、令和4年度から樋門の大型化や、新たな設置複数化について、昨今の被害の状況を踏まえ改めて要望を行いました。現時点では事業化ができないと見解が示されています。理由は、行橋農林事務所が許可を出している、水害防止に関する検討において、新設の土水路や調整池は不要と示している為、根拠としての説明は難しいと説明がありました。今後の見通しですが、現時点でスケジュール等はお示しできないが、住民の皆様の不安を少しでも解消できるよう県に強く要望していきます。

動画でチェック！



たむら 一しき
田村 紘貴 議員



小中学生の修学旅行費の負担軽減

田村

保護者の負担軽減に向け、修学旅行費の全額または一部を負担する考えはあるか伺います。

則松学校教育課長

もし、全ての修学旅行にかかる費用を助成した場合、前年の実績にはなりますが、789万3,176円、約800万円ほどの財源が必要になると考えております。

一度助成を始めますと、継続して行っていくという事に

もなりますので、一律の助成については、まだ慎重に検討してまいりたいと考えています。

築上町図書館「築きのもり」の利用状況と活用の可能性

田村

人と人が関わることで、そのような環境がもっと多く増えれば、築上町らしいまちづくりができると思っています。

また、地域の経済や、地域活性化につなげていくような仕組みも必要だと考えます。そのような観点から、図書館周辺のスペースを活用し、町民主体のマルシェやチャレンジショップなど、町民が活躍できる場を創出する考えがあるか伺います。

桑野生涯学習課長

現状では館内の展示スペースを活用した町民主体のイベント、企画については、募集、応募による展示会等を開催しているところです。役場内部

署や様々な団体とも連携を取りながら、今後も地域交流の活性化、またコミュニケーションの場として活用を行っていきたいと考えているところです。

築城駅・椎田駅について

田村

築城駅のトイレの老朽化が進んでいるが、改修等を含め町の認識を伺います。

首藤まちづくり振興課長

今後の改修につきましては、建物の所有者がJR九州であることから、町が単独で改修等を行えるものではなく、まずはJR九州との協議が必要となつてまいります。町といたしましては、今後も駅トイレの利用状況や老朽化の状況を確認しながら、利用者が安心して利用できる環境を維持するとともに、必要に応じてJR九州と改修について協議をしたいと思っています。

田村

築城駅・椎田駅の駅前活性化について、町が担う役割と今後の計画や目標をどのように考えているのか伺います。

古市町長

次年度以降の課題として、今、副町長を含めて協議をしています。なかなか一気にできるものではありませんが、具体的には、空き家対策、創業支援などがにぎわうための取組、施策などを含めて、次年度に向けて協議をしているところです。

バス停の環境整備と利便性向上

田村

バス停の屋根や日よけについて、もう一度、設置できる場所、できない場所を調査し、設置出来るバス停については、少しずつでも設置を進めてはどうか伺います。

首藤まちづくり振興課長

今年度、交通空白地域など

を調査し、来年度に地域公共交通計画の見直しを考えています。その際、バス停の位置も検討し、屋根など設置できる場所については整備を進めたいと考えています。

田村

ベンチが設置されていないバス停への新設や老朽化したベンチの更新など、待合環境の改善を進める考えはあるか伺います。

首藤まちづくり振興課長

歩道等の状況を調査し、ベンチの新設や老朽化したベンチの更新について、道路管理者と協議しながら検討していきます。

動画でチェック！



いけなが
池永
いわお
巖 議員



突発的な大規模災害に備えた体制と事前対策

池永

本件は、能登半島地震後の一般質問に、引き続き質問かと思いますが、熊本で大きな地震、被害が生じています。2年半前の議会後からその後の対策、対応等についてお聞きします。

鍛冶総務課長

本町では、災害時における行政機能の維持、業務継続計画、それから外部からの物的・人的支援の受け入れ、有効活用するための災害時受援計画、避難の長期化を想定し、避難所運営マニュアル等、これを令和7年度に計画策定を

しております。

災害では、自助共助が大切であり、公助が補完するこれが重要であります。

以上のようなことから、町として災害に備えて各種計画を昨年度、見直し、策定をしています。災害の備蓄等、予算の範囲内で体制を整えているところです。

池永

今回の地震で停電時のプロパンガス発電装置に支障が生じ、その爆発で、人命が奪われたようですが、本町も新庁舎、コマーレ、ソピア、図書館、大きな施設がありますが、特に注意が必要な設備の点検については。

椎野企画財政課長

役場庁舎の点検は、職員による目視を行い、外見上の異常は認められませんでした。非常用の電源は本庁舎については重油による非常用電源で、発電機を回す構造であり、地下に6,000トンの重油を備蓄しております。

今回の地震は震度3でしたが、目視でも何も異常は認められず、業者の点検でも異常ありませんでした。

池永

災害時の現地ボランティア活動を町民が活動希望する手順等については。

鍛冶総務課長

地震等被災地への個人支援活動等については総務課にご相談ください。

猛暑による農業への影響と対策について

池永

今年の記録的な猛暑、干ばつで本町における農業、水道水の水資源の現状は。

神崎産業課長

梅雨明けの7月8日から対策本部設置の8月24日までの町内雨量が多い所で12ミリ、記録的な少雨です。農業用水は、城井川での取水が困難で、旧築城地区は、特にひどい状況です。8月24日付で干害対策本部を設置し、緊急干害対策事業補助金の受付を開始しています。

池永

今後の対策として、過去に計画のあった寒田ダムの復活要望等については。

北代建設課長

今後の対策としては、直近の3か年において水不足が確認できているので、対策を行う必要があると考えています。水の確保は非常に難しい問題で、国の補助メニューを調査しながら検討していきたいと思っています。現在は城井川の松丸付近に出来た調整池の件もあり寒田ダムの件は大変難しい問題でしょう。

メタセの杜における施設整備について

池永

メタセの杜の敷地内もしくは周辺に幅広い世代が利用でき、災害時には避難所として活用できるボーリング場等の施設の整備を防衛省に要求する考えは。

鍛冶総務課長

メタセの杜及びその周辺につきましては、令和6年度に「築城基地周辺財産利用計画」の見直しを行い、複合遊具等の整備を計画しております。

御提案のボーリング場など新たな施設を整備する場合には、まず計画の見直しが必要

となりますので、今後、計画を見直す際には、今回の御提案を踏まえて検討してまいります。

池永

避難所等を兼ねた建物がないかなと思っており私も防衛省に要望していきたいと思っておりますのでよろしくお願いします。

他に、町民が参加したくなる行事についての質問もしていますので、興味のある方は、左の二次元バーコードから動画をご覧ください。

動画でチェック！



ますぶち ひさのり
鰐渚 尚徳 議員



今後のまちづくりについて

鰐渚

人口減少や少子高齢化、地域経済の維持に対し、従来の延長線上でない柔軟な発想とスピード感を持った行政運営が必要ではないか。

松本副町長

既存のものをブラッシュアップし、行政側が環境をつくって住民の方が参画しやすい環境づくりをどうしていくのかというのが重要とおもっています。

柔軟性の高い在宅ワーク等を提供し、テレワークの定着

促進事業や「空き家再生子育て応援事業の実施に関する協定」を活用し、民間のノウハウを生かし若い世帯の移住を呼び込む取組を実施していきたい。

国の交付金を活用して、公営的な賃貸住宅というような事業を来年度に実施すべく、準備を行っている。

古市町長

最終的には、空き家対策の問題も含め、選んでもらえる町、築上町に住んでよかった町、これが本当に築上町の今後の目指す形だと思います。

小学校跡地の有効活用について

鰐渚

閉校する西角田小の梅園や綱敷天満宮の梅を地域資源としてブランド梅干しや梅酒等に商品化し、ふるさと納税の目玉にできないか。子どもたちが収穫を手伝ったストーリーや合格祈願の縁起物といったコンセプトで数量限定のプ

レミアム返礼品にすれば付加価値がつき、また、閉校跡地の家庭科室等を利用し、シニア男性がパン作りを学び活躍する「パンじい」のようなコミュニティ拠点や、予算をかけないお試しワークショッ

を実施してみてもどうか。

首藤まちづくり振興課長

商品の内容や加工工程等が地場産品基準に適合していれば、ふるさと納税の返礼品として出品することは可能と考えております。

神崎産業課長

魅力的な取組であり、大変夢のある事業であると認識しております。

六次化発展事業や創業支援に関する補助制度の活用、推進に取り組んでいきたい。

松本副町長

ブランド認証制度をつくって築上町も一緒にそのブランドを一緒に育てていくというような取組を来年度に向けて準備をしているところでござ

ございます。

古市町長

地場産を使ったふるさと納税は本来に必要ですし、今から可能性は築上町はかなりあると思っています。

まだまだ上を目指して挑戦、チャレンジしていきたいなと思っています。

則松学校教育課長

学校は地域の核でなくなると地域が廃れていくということもございます。そういった事例も含めながら、検討してまいりたいと思います。

プール授業について

鰐渚

猛暑化による屋外授業の中止リスクや施設の維持管理費は大きな課題。近隣の民間委託は先生の負担が減るが児童の命を守るためのクーリングスペースや見学児童の待機場所などハード面の整備が検討課題で現時点で方向性があればお願いいたします。

則松学校教育課長

既存のプールを活用するの、B&Gを利用、民間の施設を使っていくのか総合的に考えて検討を進めております。プールの老朽化や夏の暑さも鑑みて検討してまいりたいと思います。

久保教育長

児童が安全かつ快適な環境の中で効果的な水泳授業が受けられるように、民間活用も検討いたしながら、関係部署及び教育委員会内で十分に協議を進めて方向性を示していくように努めてまいりたいと思っています。

動画でチェック！



いけかめ
池亀
ゆたか
豊 議員



猛烈な暑さが健康へ影響を及ぼす中での災害について

池亀

本日は、全体的に「私たちは、未来の子どもたちに生きていける環境を残してやれるのだろうか」ということをテーマに質問したいと思います。日本の気象学者らで作る「極端気象アトリビューションセンター」(WAC)は、5月後半の全国的な記録的高温について、「人間活動による地球温暖化の影響で高温発生リスクが29倍高まった」との分析結果を公表しました。世界では、国連児童基金(ユ

ニセフ)が「子どもの気候リスク報告書2026年版」で世界の子ども24億人のうち干ばつに18億人、熱波に15億人、猛暑に12億人がさらされているとして、子どもが自分の生活に影響を及ぼす意思決定に参加する権利が尊重されるよう求めました。「(仮称)築上町こどもの権利条例審議会」でも、このような子ども

に関わる委員さんたちと、どのような状況下であっても子どもたちの生きる権利等を守っていけるような条例、そして必ず実効性のあるものになりたいと思っていますので、その体制づくりに努めてまいりたいと思っています。

鍛冶総務課長

近年、世界中で災害をもたらす異常気象が毎年発生をし、日本国内でも異常気象が顕著に発生していると思います。

千葉のほうでも、8月のちょうどお盆期間に3日間で例年の8月の平均1か月の3倍以上に相当するような記録的な大雨が降るとか、一方では、築上町では渇水で水不足というような状況が発生しておりますので、やはり自然災害等については未然に防ぐということではできませんので、行政としてでき得る対応を、その都度しっかりと取ってまいりたいと考えているところでございます。

国民健康保険について

池亀

地方税法第717条の規定

について質問します。

全国の自治体には災害で被害を受けたり、公的扶助を受けている方以外に営業不振など特別な事由により納付、納税が困難な方も対象にしている自治体があります。厚生労働省は、今回のホルムズ海峡封鎖の影響による所得の急激な減少について、自治体判断で地方税法第717条の特別な事情に該当すると判断すれば、当然減免できると回答しています。財源についても、減免額の著しい変動があれば国から特別調整交付金を10分の8の割合で交付すると言っています。

急激に収入が減少、昨年の所得で国保税は決められますので、今払えなくなつた方に対する減免もこれから考えていただきたい。

横内税務課長

地方税法第717条は、国民健康保険税に関して、天災や貧困など特別な事情により納税が困難な納税義務者に、市町村が定める条例に基づいて国民健康保険税を減免することができるという規定でございます。

この地方税法第717条を受けて、築上町独自の減免として築上町国民健康保険税条例第26条第1項で、「町長は国民健康保険税の納税者のうち次の各号のいずれかに該当するものについて特に必要があると認められるときは、当該納税者の申請によつて国民健康保険税を減額し、またはこれを免除することができるとしています。

本町の条例で、例えば自営業者が営業不振により所得が急激に減少したという理由だけでは減免の対象には該当しないと思います。

動画でチェック!



かめのお
みき
亀野尾 美紀 議員



椎田・築城駅前の公共駐車場問題について
駅前駐車場の適正利用と交通拠点としての機能強化を

亀野尾

築城駅横の町営駐車場は商店街利用や送迎用ですが、町の管理になって日常的な巡回がなく長時間駐車が続き、お困りの声が届いています。気軽に止められる場所がなく行橋駅から乗車する人もいます。短時間でも使える駐車場の確保など、パーク&ライドを見据えた環境改善を伺います。

尾座本都市政策課長

築城駅前に17台、椎田駅前に8台分等を整備しています。令和7年4月に利用制限を撤廃しましたが、改善されなければ時間制限の再導入も検討します。民間の有料駐車場もあり数は足りていると考えますが、関係課と協議・検討します。

亀野尾

長時間駐車の原因やニーズへの適合の検討が必要です。築城駅前の有料駐車場は使いづらいつの声もある中、駐車需要をどう把握し、本当に十分と言えるのか伺います。

古市町長

長時間駐車改善を指示しました。直近の駅利用者ニーズを把握する必要があると考えています。

亀野尾

駅は人の流れを生む拠点であり、「暮らしの動線」を考えた整備が重要です。駐車環境を改善し、駅利用の促進や地域活性化につなげる必要があります。今年度見直しが進む「地域公共交通計画」の中で、自宅から駅までのアクセス

スも含めた検討を求めます。

**学校の冷房設備について
体育館への空調整備を**

亀野尾

猛暑で外で遊ぶことも制限され、体育館が暑くて使えず、子どもたちの運動機会を奪っています。また、災害時に体育館は避難所にもなります。国は学校体育館への空調設置目標を令和13年度へ前倒しし、補助金や地方債で自治体の実質負担を約25%に抑え、電気代も交付税措置するなど整備を後押ししています。北九州市では家庭用エアコン設置の実証実験を行うなど、コスト抑制の参考事例もあります。小中学校や町有体育館の整備状況と時期を伺います。

則松学校教育課長

小中学校10校の体育館に空調はありません。普通教室を優先して整備を完了しました。体育館は費用がかかるため、小中一体型校への投資が終わった段階で国の交付金等を検討し整備を考えます。

桑野生涯学習課長

町有体育館3か所も冷房は

ありません。

**小中一貫校化に伴う廃校の利活用について
廃校前から始める公民連携のまちづくりを**

亀野尾

役割を終える校舎等の活用について、岩手県紫波町のよう需要から逆算して使いながら育てる発想や、周辺環境全体を含め価値を高める「ランドスケープ」の視点を導入し、計画段階から町民や民間事業者との対話を通じた「公民連携」で廃校前から試行的活用・検討を進められないか伺います。

則松学校教育課長

現時点で方針は決まっていません。提案も含め協議して進めます。

久保教育長

住民の思いや新たな視点を入れ、皆さんが集える場となるよう意見を聞き進めます。

亀野尾

老朽化や地域価値低下を防ぐため、人の交流が絶えない環境づくりが必要です。「心

地よい暮らしがあるから人が住む」という視点に立ち、住民や子どもたちがどう過ごしたいかを起点に、豊かな暮らしが生まれる場所として活用する考えを伺います。

古市町長

広く意見を聞き、築上町ならではの活用方法を時間をかけて探ります。

松本副町長

提案のとおりと考えます。「いい暮らしのある築上町」として住民の声と民間のノウハウを取り入れ、スピード感を持って対話を実施し、方向性を示していきます。

動画でチェック！



いまとみ よしあき
今富 義昭 議員



築上町における農業の未来について

今富

中山間地域の農業を維持・保全するために必要な取り組みと対策として、今の中山間地域で一番深刻な状況と言えるのは、有害鳥獣被害対策で、現在設置している有害鳥獣の防止柵の見直しが大事だと考えるが、現在の防護柵が14年経過したら、更新の措置ができるという回答が以前あったが、対象地域や現況調査や説明会等を行っているのか。

また、更新時に設置場所や防護柵の構造上の問題で、防

護柵の上に返しをつけられないか、そして有識者に現場を見てもらい、有効な設置場所を特定、かつ設置経費も補助事業で対応できないか検討してもらいたい。

また、電気柵の支柱の補助対象も併せてお願いしたいが。

神崎産業課長

今のところ調査はしていませんが、重要だと考えています。

忍び返しの件は、国や県に情報収集を行い、補助対象になるのであれば検討したいと思います。

また、地域から技術的支援の要望があった際には、農作物野生鳥獣被害対策アドバイザー制度の活用を含め、専門家の派遣や現地指導が円滑に行えるような対策を検討していきたいと思っています。

電気柵の支柱は補助対象外だと思います。

今富

築上町では多くの地域で池を水利としています。堆積物で貯水量不足となっている

と聞く。

昨今の異常気象で、干害もあるが、局地的豪雨は、農地受益者だけの問題ではなく、町の防災としての要因もあることから、受益者負担を強いられない池のしゅんせつ、水路改修等ができないか。

北代建設課長

ため池につきましては、防災重点農業ため池の防災・減災の対策が位置づけられておりまして、農村地域防災減災事業において、豪雨によるため池の決壊防止や調整機能の増進を図るために、ため池の改修等と合わせて一定の要件の下で堆積土砂のしゅんせつを実施することが可能となっております。

今実施している堤体の耐震等の診断を行った後に、総合的に、緊急浚渫推進事業の地方債の活用を利用して、しゅんせつ等を実施すべきではないかと考えております。

しかし、分担金の減免は難しいのではないかと考えております。

人口減少対策への築上町としての取組について

今富

今、築上町がまずやらないといけないことは、若者を含めて築上町から人が出ていかない政策が重要で、人が住み続けられる政策が必要。

そのため、移住定住政策として官民連携の空き家対策で、賃貸や売買すること、利便性向上のためのショッピング、娯楽、憩いの場、施設設の充実ということが必須条件で、それに合わせて交通環境の整備というのも必須になってくる。築上町ではたくさんさんの観光地を1日で回れる公共交通機関もない現状でどうまちづくりをするのか。

古市町長

私も築上町が今から住んでもらえる、選んでもらえる、住み続けるといったところは本当に重要だと思っております。築上町に何が足りないのかは今からまた精査し見直す時期になっていると思います。今回機構改革したのも、シテ

イプロモーションも改めてもう一回必要で、町内外への情報発信もあらためて必要なのかなと思っています。

観光もやはり今チャンスだと思っています。北九州空港のスターフライヤーが、台湾との就航を再開したことで観光客も来ますので、そのところをツアー会社等や観光協会を通じて戦略的にやっていくのかなと思っています。

まだまだ可能性、ポテンシャルはありますので、やれるところは本当に町の職員と一丸になって取組はしていきたいと思っています。

動画でチェック！



たはら むねのり
田原 宗憲 議員



今後の町有地の販売について

田原 築城地区の8区画の宅地販売について現状をお聞きします。

椎野企画財政課長

申込者が1人あり、契約書待ちの段階となっております。

田原

坪4万円は高いと思います。築上町の目玉にも何もならない。固定資産税の減免措置とあるのかをお聞きします。

椎野企画財政課長

販売価格につきましては、宅地鑑定評価に出し、その価格で行いました。公平性の観点からこの分も含めて検討を

したいと考えております。もちろん購入者については、周知はしております。後づけと言われれば、そのような捉え方にもなるのかと思います。

田原

この土地に関して坪4万円は高いと思います。築上町はこの土地を販売することによって、固定資産税、町民税、人口が増えるわけです。相場が4万円ならば2万円の値段、町外からの移住者ならば1万円販売。築上町はもうかるんですよ、築上町は只の不動産屋なんですよ。私の一般質問を見て、この購入者がキャンセルしていただきたい。

古市町長

初めて公有地を販売するということで、目玉という目玉ではないです。

田原

マイナス販売でないと人口も増えない、処分は正直できません。今後の町有地、小中一貫校の跡地の利用をお聞きします。

松本副町長

今後の取組としましては、やはり地域の活動拠点として長く使って頂きたい。スピード感を持って実施していきたいと思っております。

田原

スピード感を持つてという言葉がありました。寒田、小山田、岩丸小の分に関して当時の町長が同じ発言をしていると思います。

この寒田、小山田、岩丸の廃校をどうするのか。松本副町長スピード感を持つてどのようにしていくのか。このまま放ったらかしにするのか、今の小中一貫校廃校跡地に関して廃校になるのを寒田、小山田小学校をモデルとして同じようになるのかお聞きしたいと思います。

古市町長

旧寒田、小山田、岩丸小学校も今あります。公有財産検討委員会等でどうするかについてところは議論されてきておりますけれども、結論が出ていない状況です。

上水道の検針について

田原

水道基本料金の基本数量が10立米です。この10立米が11立米とかなったらプラス230円の料金が発生する。それを気にして生活している町民の方が多数いると思います。町民の声を伝えたく、質問をしました。メーター機設置戸数と基本料金だけの戸数が分かればお願いします。

福田上下水道課長

件数は5,240件程度、そのうち基本料金10トン未満件数2,427件、約46.3%程度にあります。

田原

基本料金の根拠、10立米を決めた根拠を教えてください。

福田上下水道課長

現時点ではどうやって決めたのかは分かりません。1世帯平均1.89人、1世帯1か月の使用水量としては、一人当たり6.3立米の1.89倍で11.9トンの使用となっております。

田原

基本料金はほかの市町村と比べて築上町は高いです。基本料金は据置きのまま、使用数量を10立米から11.9立米にしたらどうですかという質問をしています。真剣に検討をしてください。

宇留津・今津地区の残土処分について

田原

経緯の説明をお願いします。

北代建設課長

関係機関との協議でございますが、行橋農林事務所の林業振興課と京築県土整備と協

議を行っております。

田原

出先機関ではなく直接、県知事・部長なりに陳情に行くべきだと思います。

古市町長

課題解決に向けて県庁のほうとも出向いてもいいと思っております。

田原

災害が起こってからでは遅いので、早急に動くように。出来るだけ早く解決するようにより早くお願いいたします。

詳しい内容につきましてはYouTubeをご覧ください。

動画でチェック！



宗 裕 議員
そつ ゆたか



築上町に人口目標はあるのか、ないのか？

宗

町の人口は合併当時の約2万1千6百人から、現在は約1万5千8百人まで減少しています。人口減少は町の最大の課題です。

古市町長

その数字については、担当課長から説明させます。

宗

町長は数字を知らないようですので、副町長に伺います。

松本副町長

私も承知しておりませんので、担当課長から答弁してもらいたいと思います。

椎野企画財政課長

第3期まち・ひと・しごと総合戦略で人口目標を定めており、1万8千人となっております。

宗

資料の内容と一致しません。総合戦略には、その人口目標は有りません。

では、現在策定中の第3次総合計画では、人口目標はどのような位置づけですか。また人口目標は具体的に何人ですか。

古市町長

人口目標は、それを目指して町が施策に取り組むため、第3次総合計画でも人口目標を設定して、現在、審議会で審議しているところです。

数字はまだ確定していませんが、1万5千人だったと思います。

宗

では、総合計画審議会のいつの会議で、人口目標を設定するよう依頼したのですか。

椎野企画財政課長

人口目標について審議会に設定を依頼したことはありません。第3次総合計画では、人口目標そのものは設定せず、人口減少の分析や将来の人口見通しを示し、それを基に施策を検討する方針です。

宗

町長の答弁と担当課長の説明が食い違っています。

質問を重ねるたびに答弁が変わっています。

最初は人口目標を「設定している」、次は「審議会が審議している」、さらに確認すると「審議会には依頼していない」、最後は「人口目標は設定しない」という説明になりました。

しかも、現在有効な第2次

総合計画には本年度末の目標として「1万8千人を堅持」とあり、昨年12月に町長提

案で議会議決した過疎地域持続的発展計画には「令和12年度末1万4千6百人」という別の人口目標が明記されています。

町長、副町長、担当課長が、現在の人口目標について即答できず、第3次総合計画で人口目標を設定するのかどうかについても答弁が一致していません。

人口減少を町の最大の課題とするのであれば、まず人口目標や人口見通しをどう位置づけるのか、町全体で共通認識を持つことが出発点ではないでしょうか。

古市町長

私自身、これまで総合計画や町の各計画について、十分深く把握していなかった部分もあります。

今回の意見を受け、総合計画、人口ビジョン、総合戦略について、もう一度見直し、考え直したいと思います。

宗

こんな現状で、どこをどうやったら、残り半年で総合計画を作るのか。人口目標は設定するのか、しないのか。何を目標にして、どこをゴールにするのか。

現状を一度整理し、人口政策の基本から議論をやり直し、本年度末完成予定の第3次総合計画は完成時期を含め、再検討すべきではありませんか。

古市町長

やれることは全てやって、第3次総合計画は本年度末までに完成させます。

動画でチェック！



よしもと けんと
吉元 健人 議員



干害対策について

吉元

毎年9月議会にて水不足を議論してますが、今後、農業者に対してどう解決するのか。

古市町長

今年、今言われるように、干害対策というか、すぐつくりましたというか、すぐつくりましたので、これはなぜつくったかという点、今年だけではないです。先ほど言われたように、昨年一昨年も環境の変化でやはり日照りが続く、雨が降らないという状況で、高温になってきたというのも、築上町だけではなく全

国的だと思っております。

ここに来て、今年はやはり梅雨明けから全然降ってなかったということ、至る所で水がない水がないといったところをお話聞きましたし、そういったことも踏まえてポンプアップもしておりますし、今年は干害対策で事業化するしかないということで判断しました。この判断については、遅いか早いか、ある程度雨が降る想定もありましたけども、やはりもうぎりぎり、これ以上待つとということで判断をしました。

今後についてです。今後については、今年は本当に緊急措置だと思っております。来年もこういう状況が続くというのは、想定はもうされます。農業も恐らく、早く雨が降らないのを見越して早く作る形態に変わってくることも多くあると思います。作付によつては違うと思いますが、全体的に農業が前倒ししてくるところもあると思います。そういった中で、築上町が今から水対策を、何をするかというのは、これ本当に今回の干害が、大きく一歩前に出

れる機会だと思っております。

築上町は、早く干害対策をほかよりもつくりました。つくった理由というのは水がないからです。単純です。雨が降らないというのは、もうどうしようもないです。ただ、水がないというのは、もうその状況は分かっていますんで、これを干害対策をするまで水がない、農業者にかなり負担をかけてるといったところはもう分かりますので、それを今回つくったことによつて、問題提起としては、働きかけが県、国にも、これはできると思っております。ただし、すぐぐといつたところには、やっぱり事業化に至つては時間がかかるというのがあります。ただ、動けるか動けないか、動くか動かないかといつたら、そこは動いていきます。そして、来年、ダムも本当にあつたらいいと思いますけども、ダムが一時計画があつた中で中止になっております。中止になって、ただ、必要性についてはもう一回問題視することは重要だと思っております。

水の確保については、今後、

来年以降、もう今年から今動

いてますけども、国庫事業を活用して、これは他の議員の方と重複するんですけども、事業を活用してボーリングするとか、水が降らないところであえて水を確保するボーリング事業とか、そういったことも踏まえて水の確保はして、これは一定的、水が、地下水ある限りは取水できますので、雨関係なく、そういったところも、あえてためるところの新しくダムではなくて、地下水を活用してボーリング事業等を考えて、水の確保を講じて、そこに転換していければ、なと思っております。

液肥センターの現状について

吉元

液肥センターにおいて運転業務委託・点検業務・修理業務を特定の一社の会社に今後まかせるのか。

神崎産業課長

液肥センターの運転業務、点検業務、修理業務、この3つ全てを同一業者に委託する

ということでは考えてはおりません。今後ですけども、運転業務と点検業務については関連がありますので、2つをセットにする形もあるかとは思いますが、3つを別々というやり方も当然あると思いますので、そこは今から検討しているということです。

吉元

指名の委員長でもある副町長の考えは。

松本副町長

指名委員会におきましても、運転業務、点検業務、修理業務を同一業者に委託するということは現在のところ考えておりません。

動画でチェック!



議案第60号

令和8年度築上町一般会計補正予算(第3号)について

田村議員

小・中学校のスクールバス運営費について、令和8年度から令和13年度までの債務負担行為として、小学校1億7,725万円、中学校3,460万円が計上されています。この内容の内訳と積算根拠について伺います。

また別件で、コマレの施設等改修工事について、どのような工事なのかお尋ねします。

則松学校教育課長

今、現行ではスクールバスフルバスの運行、運転手の委託料、燃料や車両の修繕、それから車検等、それぞれ経

費ごとに個別に支払っていますが、令和9年度から新設する小中一貫校の運行経費に加えて、現在、既に運行し

ております築城中学校区の小中学校を含む町内全ての学校の小中学校のスクールバスの運行業務を一括して事業者へ委託する方式に変更したいと考えています。

債務負担行為設定の目的は、9年度からの円滑な運行開始に向け、公募型プロポーザル方式によって事業者を選定し、契約手続を今年度中に進めたいということで、債務負担行為を設定しています。

対象経費の内訳ですが、ス

クールバスの運行管理業務委託料ということで、築城小学校・築城中学校、それから、新しく開校します小中一貫校の運行管理委託料、それから、それらの燃料費、車両の

維持管理費用と乗降管理システムの費用を含めています。

桑野生涯学習課長

コマレの施設改修工事の内容といたしましては、文化会館コマレの1階の旧図書館スペースを2部屋に分割し、会議室として利用できるよう改修するものです。約30人程度の会議ができる部屋を2部屋整備する経費として計上しています。

田村議員

スクールバスの所有はどうなるのかお尋ねします。

則松学校教育課長

今年度、予算でスクールバスの新規購入を予定しておりましたが、製造業者等の生産体制の縮小に伴い、今年度内の車両調達が困難な状況の

為、車両の購入を9年度に変更したいと考えています。

車両調達までの間、児童生徒の安全な送迎体制を確保するために、小学校分が3台必要ですが、1台は葛城小学校の分がありますので、既存の分を流用し、あと2台については、町有バスがありますので、それを流用させていただきたいと考えています。このため車両については町所有のものを活用し、最終的には運行経費だけ契約を進めたいと考えております。

山田子育て・健康支援課長

今回計上させていただいたのは、実施設計ということですが、まだLED化は来年度以降になるかと思いますが、もし、変えるときにどれぐらい予算がかかるのかという実設計の分の予算計上になります。

これについては、国土交通省の官庁営繕部等が、官庁施設の営繕を実施するためにつくられた要領というものがあり、それを参考に予算計上をさせていただいています。

吉元議員

保健センターの照明器具をLED化するための実施設計についてですが、蛍光灯をLEDに変えるだけで150万円ほどの予算が必要なのかという点をお聞きたいします。

宗議員

1点目、今の吉元議員の続きの質問をさせていただきます。器具取替えにどれぐらいの費用がかかるか見込まれているのか。予算計上が来年度以降にはなると思いますが、もし分ければ教えてください。

2点目。商工農行事補助金

神崎産業課長

120万円、創業支援事業補助金50万円、町観光協会補助金100万円というふう
に、補助金が補正予算で新たに追加計上されています。6
月補正のときには無かった追加の補助金が、ここに出てき
たと私は理解していますが、
6月以降、どういふ事情が変わって、追加の補助金の計上
が必要になったのか。また、
ここの本補正予算が上がって
いるそれぞれの補助金がどの
ような使用目的なのか、簡潔
に説明をお願いします。

に上げさせてもらっているもの
です。
これは、観光協会が年末に
行っているナイトバブル
ショーに充てる、ライトアッ
プ事業に充てる補助金になっ
ています。

宗議員

金額についてもほぼ例年ど
おりでしょうか。

神崎産業課長

金額は昨年度と同様でござ
います。

首藤まちづくり振興課長

観光協会のライトアップ事
業に関しては、昨年より若干
アップしています。ライト
アップ事業に係る備品の購入
等も今回対象にしていただけ
ということ、県から内示
がありましたので、それを計

上させてもらい、若干増とい
う形で計上しています。

今富議員

教育費の学校管理総務費、
補正前に7,878万8,0
00円の予算がありました
が、今回1,697万円補正
が上がっています。この内容
の説明をお願いします。

則松学校教育課長

1,697万円について
は、新校舎建設に伴い、統合
になります小学校4校、それ
から、解体される中学校1校
から新校舎への引っ越し費

宗議員

一般備品購入費で2万3,
000円計上されておりま
す。この予算の具体的な内容
について説明をお願いします。

神崎産業課長

西角田財産区の管理者の印
がございませんでしたので、
その購入費用です

山田子育て・健康支援課長

今年度の実施設設計を基に、
実際の取替えの予算や、見積
りを取ろうと思っていました
ので、今の段階では算出して
いません。

首藤まちづくり振興課長

こちらも、例年9月に上げ
ているものになります。宿泊
税交付金を活用していますの
で、6月補正までには内示が
まだ来ないもので、例年9月



令和8年 第3回 築上町議会臨時会議案審議結果

「○」…賛成、「●」…反対、「欠」…欠席、「退」…退席、「議長」…議長職のため表決に参加しない

議 案 名	亀野尾美紀	梅沢里美	宗 裕	丸山年弘	池永 巖	鞘野 希昭	田原 宗憲	鱒 渕 尚徳	池 亀 豊	吉元 健人	田村 紘貴	今富 義昭	信田 博見	賛 成	反 対	審議結果
-------	-------	------	-----	------	------	-------	-------	--------	-------	-------	-------	-------	-------	-----	-----	------

8月4日 採決分

令和8年度築上町一般会計補正予算（第2号）について【修正動議】	●	欠	○	●	●	●	○	●	●	○	●	●	議長	3	8	否決
令和8年度築上町一般会計補正予算（第2号）について	●	欠	退	○	○	○	●	○	○	退	○	○	議長	7	2	可決
築上町液肥製造施設条例の一部を改正する条例の制定について	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議長	11	0	可決
福岡県の信頼回復と公費の適正執行を求める意見書の提出について	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議長	11	0	可決

令和8年 第3回 築上町議会定例会議案審議結果

9月1日 採決分

築上町議会委員会条例の一部を改正する条例の制定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議長	12	0	可決
-----------------------------	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	----	----	---	----

9月4日 採決分

工事請負契約の締結について	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	議長	11	0	可決
---------------	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	----	----	---	----

9月16日 採決分

議案第74号令和8年度築上町一般会計補正予算（第4号）撤回の件	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議長	12	0	許可
議案第75号築上町特別職の職員で非常勤のものの報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例の制定撤回の件	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議長	12	0	許可
令和8年度築上町一般会計補正予算（第3号）について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議長	12	0	可決
令和8年度築上町国民健康保険特別会計補正予算（第1号）について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議長	12	0	可決
令和8年度築上町西角田財産区特別会計補正予算（第1号）について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議長	12	0	可決
令和8年度築上町葛城財産区特別会計補正予算（第1号）について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議長	12	0	可決
令和8年度築上町上城井財産区特別会計補正予算（第1号）について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議長	12	0	可決
令和8年度築上町下水道事業会計補正予算（第2号）について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議長	12	0	可決
令和7年度築上町一般会計歳入歳出決算の認定について	○	○	●	○	○	○	○	○	●	○	○	○	議長	10	2	承認
令和7年度築上町住宅新築資金等貸付事業特別会計歳入歳出決算の認定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議長	12	0	承認
令和7年度築上町奨学金貸付事業特別会計歳入歳出決算の認定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議長	12	0	承認
令和7年度築上町椎田駅前周辺活性化促進事業特別会計歳入歳出決算の認定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議長	12	0	承認

議 案 名	亀野尾美紀	梅沢里美	宗裕	丸山午弘	池永 巖	鞘野希昭	田原宗憲	鱒淵尚徳	池亀 豊	吉元 健人	田村 紘貴	今富義昭	信田博見	賛成	反対	審議結果
令和7年度築上町霊園事業特別会計歳入歳出決算の認定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議長	12	0	承認
令和7年度築上町国民健康保険特別会計歳入歳出決算の認定について	○	○	○	○	○	○	○	●	○	○	○	○	議長	11	1	承認
令和7年度築上町後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算の認定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議長	12	0	承認
令和7年度築上町西角田財産区特別会計歳入歳出決算の認定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議長	12	0	承認
令和7年度築上町葛城財産区特別会計歳入歳出決算の認定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議長	12	0	承認
令和7年度築上町上城井財産区特別会計歳入歳出決算の認定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議長	12	0	承認
令和7年度築上町水道事業会計歳入歳出決算の認定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議長	12	0	承認
令和7年度築上町下水道事業会計歳入歳出決算の認定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議長	12	0	承認
築上町認可地縁団体の印鑑登録及び証明に関する条例の一部を改正する条例の制定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議長	12	0	可決
築上町特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の制定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議長	12	0	可決
築上町家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の制定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議長	12	0	可決
築上町特定乳児等通園支援事業の運営に関する基準を定める条例の制定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議長	12	0	可決
築上町乳児等通園支援事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の制定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議長	12	0	可決
築上町放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の制定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議長	12	0	可決
築上町乳児等通園支援事業所設置条例の一部を改正する条例の制定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議長	12	0	可決
築上町高齢者ボランティア育成施設条例を廃止する条例の制定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議長	12	0	可決
立憲民主党参議院議員 古賀千景議員による自衛隊に関する発言について意見書提出を求める請願について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議長	12	0	採択
令和8年度築上町一般会計補正予算（第5号）について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議長	12	0	可決
自衛官及びその家族の名誉と尊厳を守るための適切な対応を求める意見書（案）について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議長	12	0	可決

百条委員会の最終報告書について町長に回答を求めました

議会は、百条委員会の最終報告書で指摘された事項について、町としての認識や対応状況を明らかにし、行政運営の適正化と説明責任を果たすよう、町長に回答書の提出を求めました。

町長からの回答内容は、今後、ホームページ等でお知らせします。

『小中一体型校を視察』

9月24日に、現在施工中の椎田校区小中一体型校を視察してきました。
椎田中学校の生徒1年生から3年生が順番に説明を聞き、実際に現場を視察し、思い思いのメッセージを未来の学校の壁に残しました。教室はユニットと呼ばれ、ユニットも給食室もかなりの広さでした。二度とできないようなこの貴重な経験を活かし、新しい学校でしっかり学んで欲しいと思います。

【生徒の感想】

- コンクリートだらけだったけど、しきりとかで部屋ができてたから完成が楽しみです。
- 普段の生活の中で工事現場を見る機会が無いので、非常に良い経験になりました。新しい校舎の完成が待ち遠しいです。
- 校舎の中はまだ完成しておらず、コンクリートの壁や柱などが中心で、今は何がどこになるのかは説明がないと分からない部分が多かったです。しかし、教室などの大まかな間取りが少しずつ形になっていて、ここからたくさんの方が過ごす学校になっていくのだと思うと、とてもワクワクしました。新しい校舎では、今までとは違う環境で小学生と中学生と一緒に過ごしたり、新しい設備を使ったりできることがとても楽しみです。これから工事が進んで、どんな学校が完成するのか今からとても楽しみです。



築上町議会の
You Tube

見逃し配信は
こちらから♪



議会を気軽に傍聴しませんか？
親子傍聴席あり◎
お子様連れも歓迎します♪



発行：築上町議会

発行責任者：議長 信田 博見

《 議会報告特別委員会 》

委員長：田村 紘貴

副委員長：宗 裕

委員：今富 義昭

亀野尾 美紀

梅沢 里美

鱒淵 尚徳

議会事務局

☎ 0930-56-0300

✉ gikai@town.chikujo.lg.jp

印刷・製本：平和印刷工業社